

JHRS Fellowship 2025 Sponsored by NIHON KOHDEN・Abbottのご案内

目的	この制度は、日本不整脈心電学会が提唱する、「不整脈に関する臨床電気生理の研究に従事する若手研究者が、海外（米国、カナダ、欧州、オーストラリア、台湾、韓国）の医学教育、研究機関にて研究／研究を行うにあたり、その経済的援助を行い、帰国後は研究成果を基に不整脈治療の発展に貢献していただく」という趣旨に、日本光電工業株式会社と Abbott 社が賛同、協力する基金制度である。
応募条件	1. 日本国籍あるいは日本国永住権を有し、2025年3月31日の時点で40歳以下であること。 2. 応募時点において24ヶ月以上日本不整脈心電学会の会員であること。 3. 英語に堪能であること。 4. 心臓ペーシングおよび臨床電気生理（特にCRMデバイスや心臓アブレーション治療）に関する研究を目的とすること。 5. 先方の受け入れ機関からすでに承諾のあること。 （留学中の場合）留学機関名・留学期間が記載された証明書があること。 6. 留学に際して、留学機関からの支援・給与が十分でなく、国内外問わず他機関・他財団の奨学金（助成金）を受けていないこと。応募時の重複は可とするが、複数の奨学金（助成金）を受けとることはできない。他機関・他財団の奨学金（助成金）の受給が決定した場合は、2025年6月末日までに下記事務局宛にE-mailで応募取下げの連絡をすること。 （留学中の場合）選考決定日から1年以上留学すること。留学機関からの支援・給与が十分でなく、応募時に国内外問わず他機関・他財団の奨学金（助成金）を受けていないこと。
募集人数	2名
選考方法	過去5年間の日本不整脈心電学会における演題、論文発表を考慮したうえで、2025年7月中旬に日本不整脈心電学会に設けられている奨励顕彰部会で決定する。審査結果は日本不整脈心電学会ホームページにて公表する。
留学先	米国、カナダ、欧州、オーストラリア、台湾、韓国
研究滞在期間	研究滞在期間は渡航した日から1年間とし、同様にこれを奨学金支払対象期間とする。研究滞在期間が2年を超える場合は、最初の1年間を奨学金支払対象期間とする。 すでに留学中の場合は選考決定日から1年間を奨学金支払対象期間とする。
渡航期限	2026年3月31日までに出国するものとする。ただし、やむを得ない事情があるときはその旨を学会事務局に報告し、奨励顕彰部会はその内容を諮ったうえで可否を決定する。
奨学金	4,000,000円（既婚者、渡航費含） 3,500,000円（独身者、渡航費含） 日本円にて支給。 ※上記金額のうち1,000,000円は学会負担
義務	この奨学金制度に基づく研究滞在期間満了後、3ヵ月以内に日本不整脈心電学会および奨学金スポンサーである日本光電工業株式会社と Abbott 社に、留学研究成果*を報告するとともに、学術大会などで留学成果等を発表すること。 研究成果報告書*ダウンロード： https://new.jhrs.or.jp/various-applications/various-applications1/fellowship/
応募手続き	下記1~3を学会事務局へ送付すること。なお、応募書類は返却しない。 1. 日本不整脈心電学会ホームページ（URL：（ http://new.jhrs.or.jp/fellowship/ ）より申請書類をダウンロードし、必要事項を漏れなく記入のうえ、送付すること。 2. 留学機関名を明記のうえ、留学機関からの留学予定期間が記載された留学承諾書（現在留学中の場合は留学証明書）のコピー、留学機関から留学期間中に給与または助成がある場合はその金額がわかる書類のコピーを添付すること。 3. 指導者等の推薦状（日本語または英語）を添付すること。
応募書類送付先	日本不整脈心電学会事務局 フェロウシップ係宛 102-0073 東京都千代田区九段北4-2-28 NF九段2階 TEL：03-6261-7351 E-mail：office@jhrs.or.jp
応募締切	2025年6月10日(火)必着